

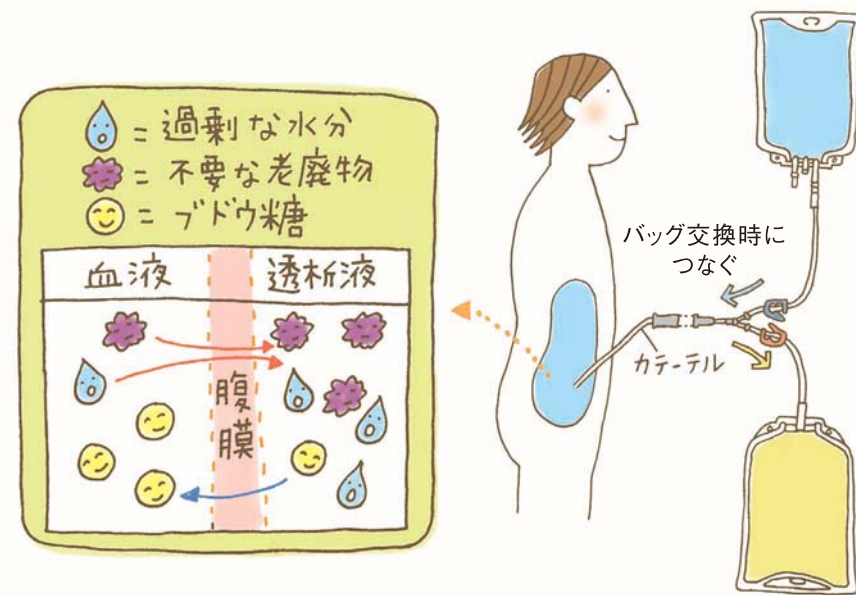
# 透析療法PDとHDのしくみと特徴

## ● PD (腹膜透析)

\* PDには、就寝中に治療を行うAPDと、1日数回バッグを交換するCAPDがあります。(おもて面参照)

お腹に透析液を出し入れすることで、体の余分な水分や老廃物を取り除く療法です

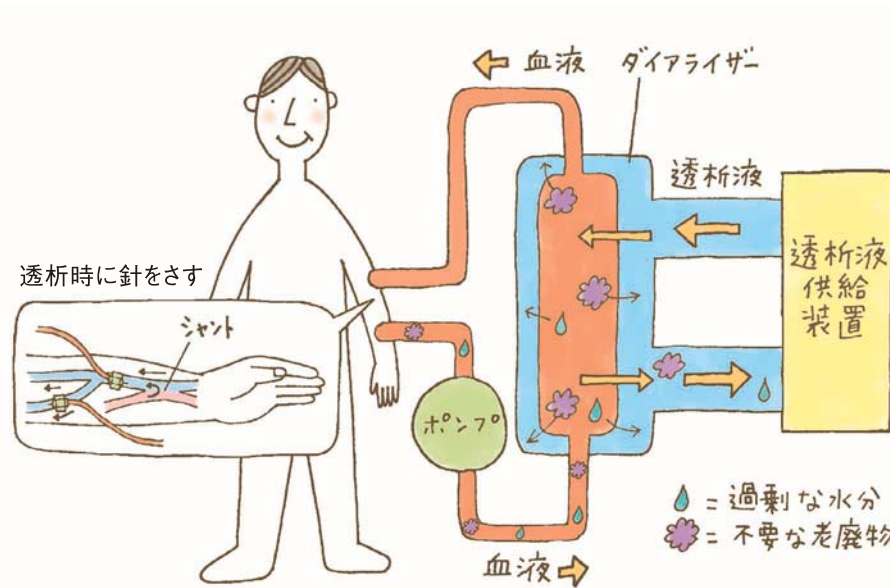
- お腹の中に透析液を一定時間入れておくと、腹膜を介して血液中の余分な水分や老廃物が透析液側に移動
- 老廃物や水分を含んだ透析液を体の外に出し、新しい透析液と入れかえることで血液をきれいに
- 「カテーテル」と呼ばれるチューブをお腹に埋め込む手術が必要
- 毎日緩やかに透析を行う治療で、残っている腎機能を比較的長く維持可能



## ● HD (血液透析)

血液を体の外へ引き出し、器械を使って体の余分な水分や老廃物を取り除く療法です

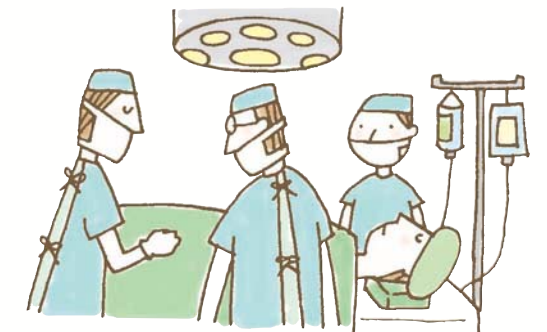
- 体から取り出した血液を、ダイアライザーと呼ばれる器械を通して浄化
- きれいになった血液を、体内に戻す
- 体から血液を取り出すために、動脈と静脈をつないで、「シャント」と呼ばれる太い血管をつくる簡単な手術が必要
- 治療開始後、腎機能は比較的早く無くなる。(尿がでなくなる)



## ● 腎臓移植

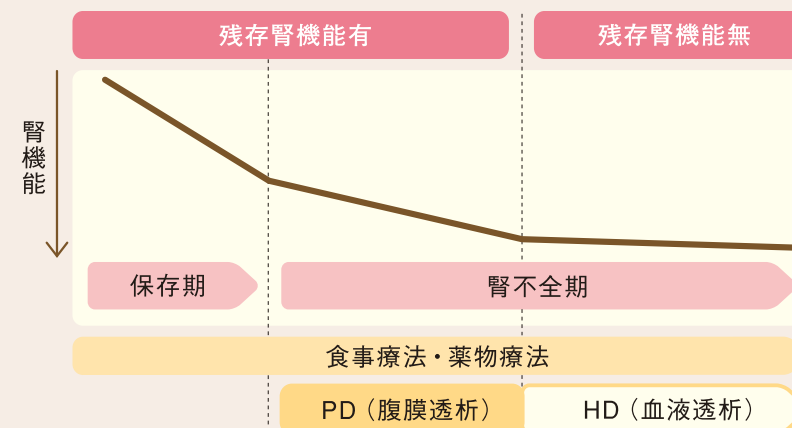
働きの低下した自分の腎臓の代わりに、他の人の腎臓を移植します

2つある腎臓の1つを提供してもらう生体腎移植と亡くなった方からの提供を受ける献腎移植があります。献腎移植を受けるには、(社)日本臓器移植ネットワークへの登録が必要です。移植について詳しくお知りになりたい方、移植を希望される方は、担当医にお申し出ください。



### ■ 残っている腎機能をできるだけ温存するために

- PDは、毎日緩やかに透析を行う治療であり、残っている腎機能をより長く保つことができます。腎機能をより長く保つために、PDから透析をはじめるとをPDファーストと呼びます
- 腎機能が落ちてきて、PDだけの透析では不十分になったり、腹膜の働きが低下すると、HDへの移行が必要になります
- HDからスタートすることもできます



ご自身のライフスタイルや性格に合った治療法を選ぶことが大切です。  
わからないことがありましたら遠慮なく、医師や看護師にお尋ねください。

〈監修〉 ● 聖路加国際病院腎臓内科部長 小松康宏  
● 聖路加国際病院腎センター ナースマネージャー 加曾利 良子

NPO法人 腎臓サポート協会